

プログラム

大会長講演

7月29日(土) 9:30～10:00 A会場

座長：梅林 薫(大阪体育大学)

「生活習慣と熱中症予防」

田中 英登(横浜国立大学・第25回大会大会長)

国際招待講演

7月29日(土) 13:15～14:45 A会場

座長：長谷川 博(広島大学)

「Is Exercise good for the Brain ?」

Romain Meeusen, Ph.D. Professor

(Vrije Universiteit Brussel, Human Physiology Research Group & James Cook University, Queensland, Australia, School of Public Health, Tropical Medicine and Rehabilitation Sciences)

特別講演

7月30日(日) 10:40～11:40 A会場

座長：田中 英登(横浜国立大学)

オリンピック・パラリンピック企画

「2020年に向けた科学サポートの在り方」

木村 昌彦(横浜国立大学)

「2020年に向けた暑熱環境対策の現在」

S1-1 アスリートからの課題

田山 寛豪 NTT 東日本 / NTT 西日本 / 流通経済大学

S1-2 研究者からの最新研究紹介

長谷川 博 広島大学大学院 総合科学研究科

S1-3 気象情報会社からのサポート例紹介

～最高のパフォーマンスを発揮するためには、最良の準備を～

浅田 佳津雄 株式会社ウェザーニューズ

S1-4 オリンピックに向けた JISS での取り組み

中村 大輔 国立スポーツ科学センター スポーツ研究部

「歩行運動の最新基礎知見から応用まで」

S2-1 歩行のヒト脊髄神経機構

中島 剛 杏林大学医学部 統合生理学教室

S2-2 ニホンザルの歩行運動と一次運動野とのかかわり

中隋 克己 近畿大学医学部 生理学講座

(平成29年7月1日から岩手医科大学医学部生理学講座統合生理学分野に所属)

S2-3 脊髄損傷者の歩行機能再獲得を目指して
一再生医療と連携した包括的リハビリテーション

河島 則天 国立障害者リハビリテーションセンター研究所

S2-4 直流電気刺激を用いたサイクリングパフォーマンス向上の試み

笹田 周作 相模女子大学 短期大学部

「身体活動・体力の重要性：日本、アジア、世界の子どもの調査から」

S3-1 The Report Card on Physical Activity for Children and Youth から見た、
日本の子供・青少年の身体活動量の現状と課題

田中 千晶 桜美林大学 総合科学系

S3-2 アジアの子どもの体力的特徴

鈴木 宏哉 順天堂大学 スポーツ健康科学部

S3-3 子どもの脂質代謝関連項目に対する活動強度の重要性

城所 哲宏 順天堂大学 スポーツ健康医科学研究所

「脳-身体-環境の連関について、
行動神経科学的アプローチからの知見を運動生理学に生かす」

S4-1 環境ストレスに対する生理指標、脳内神経伝達物質、情動行動の連関

石渡 貴之 立教大学

S4-2 生体外からの刺激に対する動的恒常性維持機構と生体リズムとの連関

志内 哲也 徳島大学

S4-3 自発運動量を規定する脳内メカニズムの解明
—行動とメンタルヘルスの連関—

柳田 信也 東京理科大学

S4-4 身体活動量の低下と脳機能の相互連関

西島 壮 首都大学東京大学院 スポーツ神経科学研究室

ランチョンセミナー1

7月29日(土) 11:30~12:20 A会場

座長：斎藤 武比斗(共栄大学)

「展示企業 PR セッション」

協賛：展示企業各社

ランチョンセミナー2

7月30日(日) 11:50~12:40 A会場

座長：宮下 政司(早稲田大学)

「ヒトを対象とした時間栄養学 / 時間運動学の研究最前線 ～茶カテキンの食後の抗酸化作用と持久力向上作用に着目して～」

高橋 将記(早稲田大学 重点領域研究機構)

協賛：花王株式会社

口頭発表 プログラム

7月29日(土)

大会若手研究賞1

10:10~11:15 A会場

座長：前田 順一(宮城教育大学)

- A-1-1** 低酸素環境における運動中の動脈血酸素飽和度の低下は
認知機能の向上を減弱させる
小見山 高明 福岡大学大学院 スポーツ健康科学研究科
- A-1-2** 「血中乳酸濃度増加率」を用いた短時間・高強度運動の測定評価法の開発
竹井 尚也 東京大学大学院 身体運動科学研究室
- A-1-3** 筋収縮時における標識カルニチンの動態解析
古市 泰郎 首都大学東京 人間健康科学研究科 ヘルスプロモーションサイエンス学域
- A-1-4** トレーニング休止に対するBCAA摂取の効果
一骨格筋ミトコンドリアに着目して一
松永 裕 東京大学大学院
- A-1-5** 除負荷による骨格筋幹細胞機能の変容
藤巻 慎 長崎大学大学院 医歯薬学総合研究科 筋骨格分子生物学
- A-1-6** 高強度インターバルトレーニングが骨格筋のミトコンドリア新生
ならびにダイナミクスに及ぼす影響
武田 紘平 筑波大学 体育系

大会若手研究賞2

10:10~11:15 B会場

座長：麓 正樹(東京国際大学)

- B-1-1** セッション間の回復時間の違いが同強度・同回数
のレジスタンス運動の効果に与える影響
竹垣 淳也 東京大学大学院 総合文化研究科 広域科学専攻 生命環境科学系
- B-1-2** 運動スキルのフィードフォワード制御の獲得に伴い
一次運動野に可塑的变化が生じる
平野 雅人 広島大学 総合科学研究科、日本学術振興会特別研究員 DC1
- B-1-3** 持久力および筋力は成人男性における男性機能に
関連する
熊谷 仁 順天堂大学、日本学術振興会、筑波大学

B-1-4 日本代表および学生日本代表トライアスリートの心血管系および有酸素性能力

生田目 颯 流通経済大学 スポーツ健康科学研究科

B-1-5 立位は脚部の血管内皮機能を変化させない

森嶋 琢真 法政大学 スポーツ研究センター

B-1-6 吸気筋疲労が活動肢の皮質脊髄路興奮性に及ぼす影響

波多野 慶 北海道大学大学院 教育学院

A-2-1 2型糖尿病は筋力低下および細胞内 Ca²⁺ 恒常性の障害を惹起する

江島 弘晃 順天堂大学 医学研究科、日本学術振興会特別研究員 PD

A-2-2 20日間のバランスボール運動が平衡機能に及ぼす影響

山口 裕嗣 熊本県立大学 環境共生学部 食健康科学科

A-2-3 ザック重量の違いが歩行中の心拍数および酸素摂取量の追従性の指標に及ぼす影響

西村 一樹 広島工業大学

A-2-4 モトクロスライダーの走行時の筋電図学的研究

和田 直己 山口大学 共同獣医学部 生体システム科学

A-2-5 エネルギー代謝に及ぼすコーヒー成分カフェイン及びクロロゲン酸経口投与の影響

鈴木 政登 東京慈恵会医科大学

A-2-6 下肢における筋収縮強度と皮質脊髄路興奮性の関係に随意呼吸が及ぼす影響

白川 和希 北海道大学大学院 教育学院

A-2-7 パワー発揮特性が運動時の咬合力に及ぼす影響について

星野 宏司 北星学園大学

A-2-8 脳出血後の早期リハビリテーションが運動機能回復および組織傷害に及ぼす影響玉越 敬悟 新潟医療福祉大学 医療技術学部 理学療法学科、
新潟医療福祉大学 運動機能医科学研究所、名古屋大学大学院 医学系研究科

- B-2-1** 動脈スティフネスの低下は心血管応答を弱めて
有酸素性運動パフォーマンスを高める
岡本 孝信 日本体育大学
- B-2-2** 局所筋運動後に生じる筋の腫脹に対するマッサージの生理作用
小宮 秀明 宇都宮大学 教育学部 保健体育分野、獨協医科大学 公衆衛生講座
- B-2-3** タンデム自転車を用いた5時間耐久レース時の心拍数と
尿中カテコールアミンの変化
小野寺 昇 川崎医療福祉大学
- B-2-4** 個人間運動と個人運動との両側性転移
乾 信之 鳴門教育大学

座長：小野寺 昇(川崎医療福祉大学)

- B-2-5** 足関節屈筋による瞬発的力発揮調節課題に対する
経頭蓋直流電気刺激の影響
船瀬 広三 広島大学 総合科学研究科
- B-2-6** 高齢者における日常生活での手指使用が運動機能に及ぼす影響
青木 朋子 熊本県立大学環境共生学部 食健康科学科身体運動制御学研究室
- B-2-7** 習慣的なレジスタンス運動による血中 C1q 濃度の低下は
筋損傷後の再生能力の回復に関与する
堀居 直希 立命館大学
- B-2-8** フルマラソン後半の速度低下率と血清筋損傷マーカーの関係
石倉 恵介 崇城大学 総合教育センター
- B-2-9** サイン波負荷を用いた Locomotor-Respiratory Coupling
福岡 義之 同志社大学

- P-01** 豊かな環境が骨格筋と生理的ストレス応答に及ぼす影響
須藤 みず紀 明治安田体力医学研究所
- P-02** 哺乳動物の姿勢と抗重力筋の筋線維特性
宮田 浩文 山口大学大学院 医学系研究科
- P-03** 路面の違いが走行時の下肢筋活動に及ぼす影響
櫻井 克明 東海大学大学院 体育学研究科
- P-04** ピラティスはラグビー選手の股関節屈曲可動域を拡大させる
八田 有洋 東海大学 体育学部 生涯スポーツ学科 運動生理学研究室
- P-05** 高圧暴露が骨格筋における遺伝子発現及びトレーニングによる全身持久力向上に及ぼす影響
鈴木 淳一 北海道教育大学 教育学部岩見沢校 芸術・スポーツ文化学科
- P-06** 運動習慣の有無が成人女性の有酸素能力と血清脂質に及ぼす影響
鈴木 石松 愛知学泉大学 現代マネジメント学部
- P-07** 4週間の脱トレーニングが安静時糖代謝能に及ぼす影響
～13C- グルコースを用いた検討～
上田 真也 森ノ宮医療大学 保健医療学部
- P-08** 不動初期の高齢ラットに対する電気刺激誘発性筋収縮が脛骨骨幹部の機械的特性に及ぼす影響
田巻 弘之 新潟医療福祉大学 運動機能医科学研究所
- P-09** 低酸素環境下の一過性の水泳運動が糖・脂質代謝関連因子に及ぼす影響
土橋 祥平 山梨大学大学院、日本学術振興会特別研究員 DC2
- P-10** 低圧低酸素環境下における短期間の高強度間欠的運動が血圧と動脈スティフネスに及ぼす影響
荻田 太 鹿屋体育大学
- P-11** 超音波画像を用いた簡易式腹部筋断面積推定法の作成
野口 雄慶 福井工業大学 スポーツ健康科学部 スポーツ健康科学科
- P-12** 運動時の活動筋表面と非活動部位表面から得られる皮膚ガス中アセトン濃度の関係
加藤 大貴 名古屋工業大学大学院 工学研究科 生命・応用化学専攻

- P-13** レジスタンストレーニング初期におけるリボソーム合成に関わる因子の変化
小谷 鷹哉 東京大学大学院
- P-14** 間欠的な有酸素性運動が動脈スティフネスに及ぼす影響：
大動脈スティフネスと末梢動脈スティフネスの検討
小林 亮太 帝京科学大学
- P-15** 自然発症高血圧ラットにおける皮膚ガス中 NO 濃度と血中 NO_x 濃度
皆川 亜由武 名古屋工業大学大学院 工学研究科 生命・応用化学専攻
- P-16** ラットのトレーニングが皮膚ガス中 NO 濃度および
血漿中 NO_x 濃度に及ぼす影響
宇津 侑磯 名古屋工業大学大学院 工学研究科 生命・応用化学専攻 伊藤宏研究室
- P-17** 基本的血管緊張と機械的圧迫による血管拡張率の関係に及ぼす
自発走運動の影響
前田 順一 宮城教育大学 教育学部 保健体育講座